学校番号	２０６

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「詳説　世界史」　（山川出版）						
副教材等	世界史詳覧（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・主体性をもち、国際社会における多様な価値観や文化を認め、平和で民主的な国家および社会の形成者に必要な資質能力の育成をめざします。
・講義形式だけでなく、自ら考え、発言できるような授業形態をとります。
・単語の暗記ではなく、歴史的事実に関する原因・結果の因果関係を理解し、また、その歴史事実が現在の自分にどうかかわるのかを考えます。
・資料の読み取りなども積極的に行います。
・中学校で習ったことが基礎知識としてあることを前提に進めます。教科書は事前に目を通しておいてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・２年次の「歴史総合」で培った諸事象についての考察力を活用し、近現代史の学習の完成を図ります。
【思考力、判断力、表現力等】
・日本史の理解に必要な基礎事項の習得・定着を図り、世界史とも関連付けながら、歴史的諸事情に対する考察を深めるための情報を調べ、まとめる技能を身につけることをめざします。
・世界史の各時代の意義・特色や時代の変化にかかわる特徴を、諸資料を読み解いて多面的・多角的に考察する力を身につけ、それを論理的に説明・議論する力を育成することをめざします。
【学びに向かう力、人間性等】
・各時代における諸問題について、諸資料に基づいて主体的に課題を設定し、多様な意見を考慮しつつ、課題解決のために持続的に考察できる力の育成を図ることをめざします。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエント	・古代オリエント世界 ・ギリシャ世界 ・ローマ世界	a: 古代オリエント、ギリシャ・ローマ世界の地域世界を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 b: 古代オリエント、ギリシャ・ローマ世界の地域世界を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 古代オリエント、ギリシャ・ローマ世界の地域世界について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 C:古代オリエント、ギリシャ・ローマ世界の地域世界を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
	アジア・アメリカの古代文明	・インドの古代文明 ・東南アジアの諸文明 ・中国の古典文明 ・南北アメリカ文明	a: インド・東南アジア・中国・南北アメリカの古代世界を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 インド・東南アジア・中国・南北アメリカの古代世界を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り

			c：インド・東南アジア・中国・南北アメリカの古代世界について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 インド・東南アジア・中国・南北アメリカの古代世界を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。		振り返り	
	内陸アジア世界・東アジア世界の形成 イスラーム世界の形成と発展	・草原の遊牧民とオアシスの定住民 ・北方民族の活動と中国の分裂 ・東アジア文化圏	a：内陸アジア世界から東アジア世界の交流を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 b：内陸アジア世界から東アジア世界の交流の特質を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：内陸アジア世界から東アジア世界について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 内陸アジア世界から東アジア世界に形成された諸文明と交流の特質を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
		・イスラーム世界の形成 ・イスラーム世界の発展 ・インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化 ・イスラーム文明の発展	a：イスラーム世界の文化、社会を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 イスラーム世界の地域世界を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b：イスラーム世界の地域世界について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 c：イスラーム世界の地域世界を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り

	ヨーロッパ世界の形成と発展	・西ヨーロッパ世界の成立 ・東ヨーロッパ世界の成立 ・西ヨーロッパ中世世界の変容 ・西ヨーロッパ中世文化	a:　ヨーロッパ世界(西ヨーロッパ、東ヨーロッパ)の地域世界の特質を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 b:ヨーロッパ世界(西ヨーロッパ、東ヨーロッパ)の地域世界の特質を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c：ヨーロッパ世界(西ヨーロッパ、東ヨーロッパ)の地域世界の特質について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 ヨーロッパ世界(西ヨーロッパ、東ヨーロッパ)の地域世界の特質を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
2	内陸アジア世界	・トルコ化とイスラーム化 ・東アジア諸地域の自立化 ・モンゴルの大帝国	a：内陸アジア世界と東アジア世界を「タタールの平和」をもとに意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 内陸アジア世界と東アジア世界を「タタールの平和」を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b：内陸アジア世界と東アジア世界を「タタールの平和」について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 c：内陸アジア世界と東アジア世界を「タタールの平和」を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り

	アジア諸地域の繁栄	・東アジア世界の動向 ・清代の中国と隣接諸地域 ・トルコ・イラン世界 ・ムガル帝国と東南アジア交易	a：清朝を中心とする東アジア世界とトルコイラン世界、ムガル帝国の地域世界を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 清朝を中心とする東アジア世界とトルコイラン世界、ムガル帝国の地域世界を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b：清朝を中心とする東アジア世界とトルコイラン世界、ムガル帝国の地域世界について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 c：清朝を中心とする東アジア世界とトルコイラン世界、ムガル帝国の地域世界を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
	近世ヨーロッパ世界の形成	・ヨーロッパ世界の拡大 ・ルネサンス ・宗教改革 ・ヨーロッパ諸国の構想と主権国家体制の形成	a：大航海時代見おけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立への関心を高め意欲的に追及しようとしている。 大航海時代見おけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b：大航海時代見おけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立、について有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 c：大航海時代見おけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り

	近世ヨーロッパ世界の展開	・重商主義と啓蒙専制主義 ・ヨーロッパ諸国の海外進出 ・17～18 世紀のヨーロッパ文化と社会	a: 17～18世紀のヨーロッパの思想、文化、海外進出について意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 17～18世紀のヨーロッパの思想、文化、海外進出について多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b: 17～18世紀のヨーロッパの思想、文化、海外進出について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 c: 17～18世紀のヨーロッパの思想、文化、海外進出を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
	近代国民国家の発展	・ウィーン体制 ・ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生 ・南北アメリカの発展 ・19 世紀欧米の文化	a: １８世紀後半以降のヨーロッパ・南北アメリカ地域の変貌について意欲的に考察し、関心を高めようとしている。１８世紀後半以降のヨーロッパ・南北アメリカ地域の変貌について古代オリエント、ギリシャ・ローマ世界の地域世界を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b: １８世紀後半以降のヨーロッパ・南北アメリカ地域の変貌について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 c: １８世紀後半以降のヨーロッパ・南北アメリカ地域の変貌について、日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
	アジア諸地域の動揺	・オスマン帝国の動揺と西アジア地域 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの激動	a: 18世紀後半以降の西アジア・東南アジアの変貌の特質を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 18世紀後半以降の西アジア・東南アジアの変貌の特質を多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b: 18世紀後半以降の西アジア・東南アジアの変貌の特質について、有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 c: 18世紀後半以降の西アジア・	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り

			東南アジアの変貌を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。			
3	帝国主義 <

	冷戦と第三世界	・戦後世界秩序の形成 ・冷戦と西欧・日本の経済復興 ・第三世界の台頭、米ソの歩み寄り ・石油危機と世界経済の再編	a: 第二次大戦と、戦後世界体制の確立について現在まで続く課題に対する関心を高め意欲的に追求しようとしている。 第二次大戦と、戦後世界体制の確立について、現在まで続く課題に対し、多面的多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b: 第二次大戦と、戦後世界体制の確立について現在まで続く課題に対する有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 c: 第二次大戦と、戦後世界体制の確立について現在まで続く課題を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り
	現代の世界	・社会主義世界の変容とグローバリゼーション ・途上国の民主化と独裁政権の動揺 ・地域紛争の激化と貧困の深刻化	a: 1980年代から現在までの世界の諸地域の変化と課題について、意欲的に考察し追求しようとしている。 1980年代から現在までの世界の諸地域の変化と課題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 b: 1980年代から現在までの世界の諸地域の変化と課題について、歴史的観点から有用な資料を収集し、選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 c: 1980年代から現在までの世界の諸地域の変化と課題を日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト	・定期テスト ・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り	・レポート課題 ・討論や発表 ・学習の振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度